地球資源である物質とエネルギーの収支は？

環境保全活動に対する取り組みは、大きく2つの側面に分けられます。事業活動で使用するエネルギーや資源の利用効率を高める「インプット」、事業活動で生じるCO_2や廃棄物を削減する「アウトプット」です。JR東日本グループでは、これらのエネルギーと物質の収支に着目し、全体を把握するべく努力しています。その上で、それぞれの環境負荷をどのように下げていくかという計画に役立てています。

INPUT インプット

エネルギー

- 電力 63.0億kWh（※うち自営電力が56%）
- ガス 1,000万m³
- その他の燃料 8.7万Kℓ（原油換算）

水　道

- 水道 1,340万t

OA用紙

- OA用紙 1,810t（うち再生紙が98%）

エネルギー

- 電力 7.9億kWh
- ガス 3,800万m³
- その他の燃料 10.0万Kℓ（原油換算）

水　道

- 水道 1,020万t

OA用紙

- OA用紙 620t（うち再生紙が66%）

OUTPUT アウトプット

CO_2排出量　232万t-CO_2

一般廃棄物（t）

オフィス	2,700
駅・列車	50,300
切　符	760
定期券	20

産業廃棄物（t）

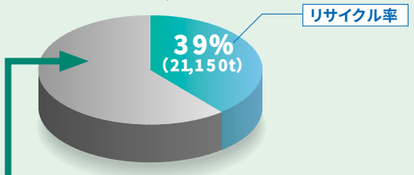
施設工事	481,400
車両工場	20,600
医療系	90

CO_2排出量　64万t-CO_2

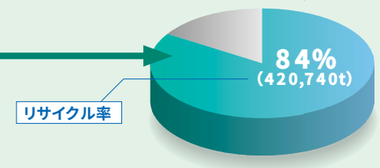
一般廃棄物（t）　68,800

産業廃棄物（t）　19,100

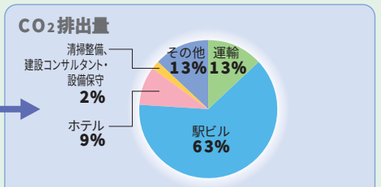
一般廃棄物（53,770t）



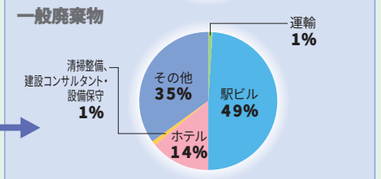
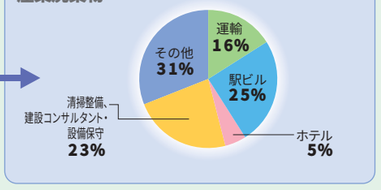
産業廃棄物（502,090t）



CO_2排出量



一般廃棄物



産業廃棄物